



# 尚 綱

「<sup>にしき</sup>錦を<sup>ぎ</sup>衣て<sup>けい</sup>綱を<sup>くわ</sup>尚ふ」



尚綱大学短期大学部

総合生活学科  
食物栄養学科  
幼児教育学科

## 【建学の精神】

「智と徳を兼ね備え社会に貢献し得る女性の育成」

本学年は、明治21（1888）年に創設された済々黌附属女学校をその源としており、同校創設に際して創立者の佐々友房らが遺した「済々黌附属女学校創立ノ主旨」の中には、女子教育の必要性、女子教育の理念などについて縷々述べてあり、その中から建学の精神を表す箇所について要約したものです。

## 【教育理念】

「尚綱 表面を飾らず内面の充実に努める」

本学園は、校名である「尚綱」の二字に凝縮された言葉をもって教育の理念の姿とし、本学園の教育理念としています。「尚綱」とは、中国の古典『中庸』の一節、「衣錦尚綱」（錦を衣て綱を尚ふ）、すなわち、錦を来た場合はその上から薄物をかけ、きらびやかな模様を表に出さないようにするという君子の道のあり方を説いた句に由来しています。この句には、表面を飾らず内面の充実に努めるという、人としての心構え、あり方が含意されています。



## 会員の皆様へのご挨拶

尚綱大学短期大学部同窓会

会長 森下 ひろ子

熊本女子短期大学幼児教育科

昭和四十九年卒（第五回生）

同窓会会員の皆様におかれては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また会員の皆様のご尽力に対し心から感謝申し上げます。明治時代に稀有の存在として創立され女子教育の伝統と歴史の重みに感謝し、時代の変遷をこえ、さらなる発展にお慶び申し上げます。

熊本県人の誇りとして尚綱の存在と価値が互いに響き合い「尚綱らしさ」の文化が根付いています。教育と経済の分野の進歩は素晴らしく成長を遂げました。先輩方が繋いでこられた校風や、受け継いできたもの、思いが何であるかを知り、また私達も、何を未来に受け渡して行くのか、恩送りの善き姿を示したいものです。生きてきた価値を大切に残して歴史の一步に繋げていきたいと思えます。善い人々の良い社会、美しい日本そして、善き大人、人々のより良い未来を次の世代へ手渡して行きましょう。仲間達との触れ合いも大切ですし、信頼が築かれていき、心の糧を財産として明るい希望に導かれていくものと思えます。同窓会もまた、環境と人づくりのお役に立ち、後輩の活躍を期待しています。

在学生の皆様メッセージとして、友人との趣味やサークルを楽しんだり、日々の研鑽に励むことを好きになり、今後活躍の最も大きな成長の礎になっていくことでしょう。大いに羽ばたいて下さい。

組織ある社会において重要な役割を担い、社会貢献を果たして行かれるものと信じています。

さて、尚綱学園は県内唯一の女子総合学園として、熊本の教育界に目指し、多くの署名人を輩出しています。短大部の同窓生は一万八千人を超えています。建学の精神にある「智」と「徳」を兼ね備え継承された尚綱の存在は堂々と教育と経済の分野で発信して行きたいと思えます。

同窓会におきましてもキャリア形成やニーズに対応し乳幼児教育、生活科学、命の食物学科等「尚時代の変化に対応し、恵まれた教育の学び舎で目指す将来像を中長期計画の基に今後もさらなる良き伝統や文化が温故知新の精神と共に発展して行かれることを期待しています。母校の限らない発展の一翼を担いたいと考えています。

会員の皆様には今後も学園、同窓会の夢ある発展の為に一人一人のご理解とご協力を頂き、皆様と共に前進したいと考えております。今後も変わらぬご協力をお願いし、先輩の皆様方の築かれた伝統を守り、みんなの手を取り合って、母校の発展に同窓生が丸となって行こうではありませんか。学生時代の学び舎で、校歌や音楽の時間に感情豊かに歌を歌った思い出は忘れられません。

会員様の年会費寄付金の納付につきましては、ご協力を賜り大切に受領いたしております。学生支援金や大事な運営費として活動に適用され会の活性化が図られています。

文化祭におけるホームカミングデイや一日旅行、話し合いなど賑やかに過ごしています。それぞれの卒業学年で旧交を温められることはもとより、学年の垣根を超えた友情が育まれますことを願っています。

十年後、二十年後の将来を見つめながら情報の共有、組織の活性化と同窓生各位のお幸せをお祈りしさらなる飛躍に向けて前進して参りましょう。

皆様のご支援ご協力宜しくお願い申し上げます。



## ご挨拶

学校法人尚綱学園

理事長 秋岡 廣宣

尚綱大学短期大学部同窓会の皆様には、日頃より本学園に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

私は、昨年7月に池満淵氏のあとを受けて理事長に就任いたしました、秋岡廣宣です。長い間、異業種にいましたので不慣れなところも多々ありますが、何卒宜しくお願い致します。

ところで、三年に及んだ新型コロナウイルス感染症もようやく沈静化し、日常生活の平常化とともに、学園生活も落ち着きを取り戻しています。フェイス対フェイスの授業はもちろんの事ですが、尚綱祭、スポーツ大会などの行事や国際交流などの活動も再開しており、今後の活動の活発化を大いに期待をしているところです。

さて、本学園は今年度から第2次の中長期計画に入りましたが、止まらない少子化の加速、それに加えて学生ニーズの多様化などもあり、本学園の学生確保は一段と難しい状況となっております。もちろん、この計画はこれらの諸課題を織り込みながら作成されており、各々がその目標に向かって着実に行動することが大事ですが、昨今の厳しい急激な変化に対応できるよう、臨機応変に運用をしていく事も肝要ではないかと考えています。



以前は十年一昔といわれていました。しかし今は、五年いや三年一昔という人が増えているそうです。これは現代が凄まじいスピードで変化していることを示唆しており、これに少しでも乗り遅れたら、衰退への道を辿ることを暗示しています。

今年も本学園はこのスピードに遅れることなく、教職員の力を結集して学園のさらなる発展に寄与したいと思っておりますので、引き続き、本学園へのご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、尚綱大学短期大学部同窓会の益々の発展と、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り致します。



## ご挨拶

尚綱大学・尚綱大学短期大学部

学長 山縣 ゆり子

尚綱大学短期大学部同窓会会員の皆様には日頃より本学の教育・研究に格別のご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。2023年11月26日(日)には、短大・大学の同窓会のご協力のもと、4年ぶりにホームカミングデー(第8回)を開催し、同窓会のご尽力のおかげで多くの卒業生にご参加いただき、盛会裏に終えることができました。とくに深く感謝申し上げます。この様子につきましては、同窓会会員の皆様が本会誌に多く投稿くださっておりますので、ご覧いただきましたら幸甚です。次年度も多くの同窓生のご参加をお待ちしております。

さて、2020年初頭から全世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症は、2023年5月、インフルエンザと同等の5類扱いとなり、日常生活はコロナ以前に戻り、特に、2023年秋はインバウンドの訪問客の増加に代表されるようにコロナ後の時代が到来というところで、コロナ禍の中で進んだDX、そして目まぐるしく発展を遂げる生成AIの話題もあり、まさしく本年度公開講座のサブタイトル「予測不可能な時代を生きる」私たちではありませんが、ホームカミングデーで感じた同窓生の皆様の地に足の付いた生き方が正解だと意を強くした次第です。

近年、18歳人口の減少や学生ニーズの多様化等の影響で、全国的に女子大や短大離れがみられ、本学も例外ではありません。本学では2013年度から10年間の「長期ビジョンと中期計画」が2023年3月に終了し、新たに「第2期中長期計画」(2023～2032年度)

を作成、選ばれる大学を教職協働で実現するため、目標とその評価指標を達成のための活動計画を策定し、それに基づいて2023年度事業計画を実施しております。一人でも多くの志願者、そして入学者を増やすべく、本学の教育・研究の成果を広く発信し、魅力を伝えていきます。

2023年4月には4年制「こども教育学部」がスタートしました。保育士資格のほか、幼稚園教諭一種免許状および特別支援学校教諭一種免許状が取得可能であり、特別な支援を要することにも対する教育を身に付け、保育現場をリードする高い専門性と実践力を備えた人材を養成し、短期大学部幼児教育学科とともに地域社会の幼児教育・保育の発展に貢献する所存です。また、熊本県公立学校教員採用選考審査において、特別支援学校教諭並びに幼稚園教諭普通免許状を所有している者又は取得見込みの者が特別支援学校(学級)教諭等(専願)を受考できるようになりました。

大学のホームページには、後輩たちの学びや活動の情報(例えば、総合生活学科では、卒業演習において熊本県合志市御代志で行われているリノベーションプロジェクト「親子でころん。くつろぎカフェJicca」に参加し様々な活動を行っていること。食物栄養学科では、学科で開発し特許出願した砂糖や水を使わず牛乳で発酵させた「真正牛乳パン」を作り、オープンキャンパスで配布したこと。幼児教育学科では96%以上が幼児教育に関わる専門職に就き、早期退職も圧倒的に少ない成果を得ている学科の多様な授業内容など)を掲載し、日々更新しておりますので、ぜひご覧いただき、先輩としてご意見、励ましをいただければ幸甚です。

最後になりましたが、尚綱大学短期大学部同窓会の益々の発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

# 同窓会活動内容

2023年度

- 4月17日 総会
  - ・コロナ禍で役員のみ参加
  - ・学園学舎会議室で行う
  - 総会后『食物学について』
  - 食物科教授の相良剛史先生から講義
- 5月・6月
- 7月 3日 定例会
  - ・新型コロナ感染拡大のため活動休止
- 24日 役員会
  - ・サマーセミナーについて
  - ・研修旅行について
  - ・連絡事項、報告
  - ・今後の活動、運営について
- 9月 4日 定例会
  - ・ホームカミングデイについて
  - ・役職の職務内容の確認
  - ・研修旅行について
- 10月2日 定例会
  - ・ホームカミングデイについて
  - …… 開催日11月26日(日)
  - ・会計中間報告
  - ・会誌編集について
- 7日 研修旅行
- 11日 ホームカミングデイ案内状発送
- 14日(土)、21日(土)、28日(土) 公開講座参加  
テーマ『38億年の命—予測不可能な時代に生きる—』
- 11月6日 定例会
  - ・ホームカミングデイについて
  - ・研修旅行について
- 26日(日) ホームカミングデイ 九品寺…… 家政科、食物科  
武蔵ヶ丘…… 幼児教育科
- 12月4日 定例会
  - ・ホームカミングデイ開催の反省
  - ・会誌発送について
  - ・会計報告
- 1月15日 定例会
  - ・年間行事について
  - ・入会式について
- 2月 5日 定例会
  - ・会計報告



# 同窓会活動計画

2024年度

- ◇月の第一月曜日 …… 定例会
- ◇5月 …… 総会
- ◇10月 …… 研修旅行  
…… 公開講座
- ◇11月 …… ホームカミングデイ
- ◇3月 …… クラス役員会・会誌発送

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください。

総会・研修旅行・公開講座  
ホームカミングデイには  
皆様の参加をお願いします！





# 短大だより



尚綱大学・尚綱大学短期大学部九品寺キャンパスにおける令和5年度の主な活動状況についてご紹介いたします。5月からの新型コロナウイルス感染症5類移行を受け、九品寺キャンパスにおいても、学生たちは落ち着いたキャンパスライフを取り戻しつつあります。本年度からは対面によるイベントなども多くが復活し、学生たちの笑顔や歓声が日常となりつつあります。本年度の活動におきましても皆様のご協力により無事遂行できましたことに深く感謝いたします。

## ●令和4年度尚綱大学・尚綱大学短期大学部卒業式

3月14日(火)尚綱大学・尚綱大学短期大学部の卒業式が熊本県立劇場にて挙行されました。保護者の方々の列席もいただき、卒業生の門出を祝福することができました。大学においては現代文化学部35名、生活科学部83名。短期大学部においては総合生活学科57名、食物栄養学科70名、幼児教育学科150名が大きな夢と希望を抱いて本学園を巣立っていきました。

## ●令和5年度尚綱大学・尚綱大学短期大学部入学式

4月5日(水)尚綱大学・尚綱大学短期大学部の入学式が尚綱アリーナにて挙行されました。現代文化学部52名、生活科学部56名及び編入生18名、こども教育学部20名。短期大学部においては総合生活学科36名、食物栄養学科67名、幼児教育学科110名が来賓や保護者の方々からの入学の祝福を受け、新たなスタートを切りました。

## ●令和6年度入試説明会

6月16日(金)令和6年度向け入試説明会が熊本県内の高等学校の進路指導等の担当教諭をお招きし、九品寺キャンパス大学1号館10階ホールで実施されました。当日は山縣学長からの挨拶及び出席者紹介の後、大学からは現代文化学部、生活科学部、こども教育学部、短期大学部からは総合生活学科、食物栄養学科、幼児教育学科の学びが紹介されました。入試実績や入試の変更点、就職状況等の説明もあり、参加いただ

いた高等学校の教諭のみならずは熱心にメモを取っておられました。学部・学科に分かれての個別相談会も行われ、入試についての質問も多くなされ、本学に対しての思いが伝わる説明会でした。

## ●「尚綱食育の日」お魚の日

6月29日(木)「尚綱食育の日」お魚の日」は、天草地区漁業士会と連携し、熊本県産水産物に対する認識を深めるとともに、食育について学生自身が見直すことを目的に実施しています。お魚の日は令和元年度から開始し、今年で5年目となります。天草の郷土料理「鯛めし」、「がね揚げ」、「あおさ汁」の定食は、毎回好評で「チケツトが売り切れていて食べられなかった」、「とても美味しいので、また食べたいです」などの声にお応えして、天草漁業士会のご支援のもと、今年は70食としましたが、いずれも12時までにはチケツトが完売するという人気ぶりでした。

## ●オープンキャンパス

6月11日(日)、7月22日(土)、23日(日)、8月6日(日)、の4日間、両キャンパスに分かれて開催されました。参加した高校生

やその保護者に対して、学部・学科の特色の紹介や模擬授業などが行われ、尚綱で学ぶ魅力が伝えられました。キャンパスツアーではキャンパス内の多彩な施設設備の紹介が行われました。

また、尚綱祭が開催された11月25日（土）には来場した高校生の希望者に対して、個別相談やキャンパスツアーを実施しました。

## ●令和5年度

### 夏季キャリアガイダンス開催

9月22日（金）には夏季キャリアガイダンスの一環として日本航空客室乗務員によるマナー講座を開催しました。講師としてJAL地域アンバサダーも務めておられる現役の客室乗務員から、就業経験やエピソードを踏まえた実践的なマナーを講義していただき、参加した学生は真剣な態度で受講していました。

### ●「くまモン学イベント2023」を開催

7月22日（土）尚綱の学びや魅力を広く知らせるため、オーブンキャンパス企画として「くまモン学イベント2023」が開催され、くまモン学の研究成果報告、くま

モン学の講義及び学生によるプレゼンテーションが行われました。当日は高校生や保護者の皆様、また、学内関係者に加え一般の方々など100名を超す参加者の中で、にぎやかに行われました。くまモンステージでは、人気者のくまモンが学生達や遠方から駆けられたくまモンファンの皆様とともに盛り上がり大きな歓声に包まれました。

## ●尚綱公開講座

10月14日（土）、21日（土）、28日（土）の3日間にわたり、尚綱公開講座を開催しました。この講座は、地域に開かれた大学を目指して学修の機会を提供し、生涯教育の振興に貢献することを目的としています。今回は「38億年の命く予測不可能な時代を生きるく」をテーマに9講座を開講しました。多くの受講生の方に参加していただき、大変好評でした。

### ●「きくよう防災フェスタ2023」に参加しました

10月29日（日）、地域社会の発展と人材の育成などに寄与することを目的として包括連携協定の締結をしている菊陽町のイベント「きくよう防災フェスタ2023」に参加

しました。当日は献血サークルや野外活動サークルのメンバーも参加し、炊き出しボランティアと防災食の試食を実施し菊陽町の地域づくりや防災についても学ぶ貴重な機会となりました。

## ●令和5年度尚綱祭

11月25日（土）・26日（日）の両日、両キャンパスにおいて学生会主催より令和5年度尚綱祭が実施されました。今回は「彩」をテーマとして掲げ、模擬店やお茶会、外国語スピーチコンテストや研究発表会などの趣向を凝らした催しが行われました。また、尚綱アリーナでのゲストライブ企画も復活し、歓声が上がりに盛り上がりました。

## ●第8回ホームカミングデー

11月26日（日）尚綱祭の二日目、両キャンパスにおいて多くの卒業生や保護者、地域の方々が参加して第8回ホームカミングデーが開催されました。九品寺キャンパスでは刺し子研究家の下川富士子氏による「未来に繋ぎたい衣文化く刺し子・高瀬しぼりく」をテーマにした講演会が開催されました。学科企画として交流会やカフェなど魅力的な企画が多く準備され参加された方々



くまモン学イベント



入学式



卒業式



公開講座



入学式



卒業式

は懐かしいキャンパスでの時間を心から楽しんでいただけている様子でした。また、尚綱祭に参加していた学生にとりましても、卒業生の皆様方とのご縁を育む大切な機会となりました。

## 総合生活学科

医療事務・情報ビジネス、福祉ウェルネス、生活デザインなどを総合的に探求し、確かな実務能力と実践力を身につけます。オリジナルカリキュラムで専門性を深め、ユニット制で学修内容の見える化を図り、あらゆる角度から総合的に学ぶことができます。

### 取得可能な資格

- 秘書士
- 上級秘書士(メディカル秘書)
- 情報処理士
- レクリエーションインストラクター
- 介護職員初任者研修課程資格
- 社会福祉主事(任用資格)
- 食生活製菓マスター(大学認定)

### 卒業後の主な進路

- 金融・保険(銀行・生命保険会社など)
- サービス(接客、販売職)
- 百貨店、ホテル、広告出版、ファッション、インテリア
- 行政(一般職) ■福祉施設
- 医療機関(事務職など)
- 大学編入学

## 食物栄養学科

「食と栄養と健康」をキーワードに、健康づくりの担い手としての思いやりと責任感のある、社会で活躍できる有能な「栄養士」の育成を目指します。管理栄養士養成課程である生活科学部への編入学も可能です。平成28年度からは編入学試験での推薦枠も設けられました。

### 取得可能な免許・資格

- 栄養士免許(国家資格)
- 食品衛生監視員(任用資格)
- 食品衛生管理者(任用資格)
- フードサイエンティスト
- 社会福祉主事(任用資格)
- 栄養製菓マスター(大学認定)

### 卒業後の主な進路

- 病院(医療施設など)
- 福祉施設(高齢者施設、保育所など)
- 産業給食施設(事務所、寮など)
- 研究・教育機関(食品会社、大学など)
- 大学編入学

## 幼児教育学科

保育・教育などの各分野を総合的に学ぶことにより、保育者として子どもを理解するための力を身につけていきます。充実した講義のほか、実践的な演習形式の授業と豊富な実習体験を通して、人間性豊かな保育教諭、幼稚園教諭、保育士を養成します。

### 取得可能な免許・資格

- 幼稚園教諭二種免許状(国家資格)
- 保育士資格(国家資格)
- ※上記二つの資格を持つことで、認定こども園で保育教諭として働くことができます
- 社会福祉主事(任用資格)

### 卒業後の主な進路

- 認定こども園
- 幼稚園
- 保育所
- 地域型保育事業、(小規模保育施設、家庭的保育室など)
- 大学編入学・行政(保育所・幼稚園)